



事業所における自己評価総括表

事業所名	おもちゃ箱キッズみさき園			
保護者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 15日			
保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数)	19
従業者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 15日			
従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
訪問先施設評価実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日			
訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)	
事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 28日			

○ 分析結果

	事業所の強みだと思われること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	【 イベント 】 ・季節行事 ・親子参加	・季節に応じたイベントは必ず行っています。 (ハロウィンやクリスマス、節分等) ・お泊り保育、食育など他では経験できないイベントも盛りだくさんあります。 ・親子で参加できる行事も年に数回行い、保護者様同士で関わりが持てる場を作っています。	・ほとんどの子どもたちが楽しいイベントに参加できるよう、できるだけ実施日の偏りがないように心がけているところです。 ・親子参加型のイベントや、保護者会の実施をもう少し増やすことで関わるの場を広げられたらと思っています。
2	【 園外療育 】 ・買い物支援 ・遠足 ・外食支援など	・主活動や個別時間の中で、静かに過ごす時間、お話を聞くこと、順番等を日々練習し、公共の場で必要なルールを自然と伝えるようにしています。 ・園内で経験を積んでから、園外で実践練習してみることで満足感、達成感を味わえるようになっています。	・お買い物やお手伝いの機会を更に増やし、子どもたちがより多くの経験ができるようにしたいと思います。
3	【 集団と個別 】 ・就学に向けた個別学習 ・ルールあそび	・就学に向けて子ども一人ひとりに合わせた内容の課題を設定し、取り組み時間を設けながら個々の力を伸ばしています。 ・小集団でのルール遊びも取り組んでいます。その中で、他者と協力すること、思いやる気持ちを育てています。	・子どもたちが楽しく課題に取り組めるような内容を提供し、得意不得意、環境構成など保護者様にも共有することでご家庭でも取り組みやすくしていきます。

	事業所の弱みだと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	【 外部との関わりが少なめ 】 ・幼稚園保育園との密な連携 ・地域の方との関わり	・コロナ以降、併用しているお子様の園へ見学に行くこと、来ていただくことの機会が減っています。 ・地域の方と関わる場があまりないと思います。	・幼稚園保育園と療育を併用するお子様が 増えているため、今後は定期的に連絡を取り合いながら共通支援を行っていく必要があると考えています。
2	【 職員研修の少なさ 】 ・専門研修の実施 ・勉強会の実施	・専門的な研修に参加する機会はもちろん、自ら案内を見つけたす→参加する、までの行動が少ないと思います。 ・人員の関係上、参加が難しいこともあります。	・自分の課題点を見つけること。それに合わせた研修を積極的に受けに行けるような人員配置だったり、意識の向上が必要だと思います。 ・事業所内での勉強会については、これまでよりも定期的に取り組めるよう時間を作っていきます。
3			